

SPORTS

16th

Sports



Medicine Forum

スポーツフィールドにおける
チーム医療とリスク管理

2026

3/8 土 10:00-16:00

[会場] 北里大学白金キャンパス 大村記念ホール

[当番世話人] 高平尚伸

北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科理学療法学専攻 教授
北里大学大学院医療系研究科

整形外科学・リハビリテーション科学・スポーツ医学 教授

[参加費] 医療関係者 ¥10,000 / 学生 ¥1,000



[単位] 日本整形外科学会資格継続単位

日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格更新単位

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格更新単位

健康運動指導士・健康運動実践指導者登録更新単位

会場のご案内

[ご案内] www.sports-mf.com/guide



詳細はこちら



COLLABORATIVE MEDICINE

FIELD

第16回スポーツメディスンフォーラム プログラム

10:00-11:40 シンポジウム1 「多様化するスポーツ現場のリスク管理」

座長：藤谷博人（聖マリアンナ医科大学スポーツ医学講座）、黒田良祐（神戸大学大学院医学研究科外科系講座 整形外科科学）

1. テニス競技における暑熱環境下での熱中症対策

黒河内病院整形外科 森谷光俊

2. アメリカンフットボールにおける脳振盪のリスクマネジメント ～発生からスポーツ復帰まで～

関西ろうさい病院スポーツ整形外科 内田良平

3. スポーツ現場における心臓突然死予防としての Emergency Action Plan

トヨタ記念病院トヨタアスリートサポートセンター 村田祐樹

4. 女性アスリートのスポーツ外傷・障害のリスクマネジメント ～より良い女性アスリートのサポートを目指して～

東京大学スポーツ先端科学連携研究機構 武井聖良

5. アスリートのメンタルヘルスにおけるアントラージュの役割

北里大学医学部精神科学 澤山恵波

6. ドーピングについて

箱根リハビリテーション病院附属ゆい小田原クリニック 堀内正浩

11:50-12:50 ランチョンセミナー （サンクトジャパン協賛）

座長：西中直也（昭和医科大学大学院保健医療学研究科）

スポーツ外傷および慢性障害による上肢損傷に対するフロッシングアプローチ

北里大学病院リハビリテーション部 佐々木秀一

12:50-13:10（休憩） 企業展示または製品説明

13:10-14:10 特別講演

座長：高平尚伸（北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科）

運動器・スポーツにおけるトランスジェンダーの課題

大阪大学大学院医学系研究科健康スポーツ科学 中田研

14:20-15:50 シンポジウム2 「スポーツ医療における治療ツールの応用とチーム医療の可能性」

座長：出家正隆（広島市立広島市民病院整形外科）、金岡恒治（早稲田大学スポーツ科学学術院）

1. エコーを用いた理学療法の臨床的価値とチーム医療への展開

北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科 河端将司

2. エコーで切り拓く、多血小板血漿（PRP）治療

東京先進整形外科 面谷透

3. 体外衝撃波療法の Principle と Possibility

北里大学医学部整形外科学 見目智紀

4. ランニング障害に対するフロッシングの臨床

Physio fit 大野有三

5. スポーツ障害後の復帰支援における多次元動作データの解釈と介入に向けた意思決定

東京工科大学医療保健学部ヒューマンムーブメントセンター 斎藤寛樹

6. アスリートの動きのマルチモーダル解析と可視化 スポーツタイプの多職種連携評価

大阪大学大学院医学系研究科健康スポーツ科学講座神経情報学教室 小笠原一生